二十八日夕刊

磐城新聞

休刊　大祭日ノ翌日　第三日曜
定價［壹枚二錢、壹ヶ月五十錢、郵税十錢］
廣告料［一行二十五錢指定十錢増］
發行兼編輯印刷人　遠沼認輔
發行所　福島縣平町田町拾六番地　磐城新聞社

伊香保より

齋藤昌武

「冬淺い伊香保でうす紅い陽光がほんのり山手の空に十一日の日は明け初めた、重なり合つた數多い宿屋の湯船からしんみりした水音が聞えている、窓がらすを通してくる冷たい空氣にねむい眼こすつてはね起きたのが午前六時勢をいやすべく早速風呂に入る。かたをたゝき、手足をもみ、つかれた體を自分の手でいたわつてゆくことも今日に限つて一入たのしい感じがした。

一ぱいの茶、一つの梅に口にがさを幾分直し昨日散策なせし辨天瀧湯元香湯等附近名勝の寫眞に目をはるや蠱なせる景勝美風が今更の樣に腦裡を走る又云ひ知れぬ愉快さではなかろうか。

時間表と、名勝案内を手にした幹事が殘を一日をたのしくせんもつと今日のプランをたてゝゐる、幹事の話のそぎれ／＼にワツト笑聲が上るさては今日もたのしいことがあるらしい結局湊名富士を操ることゝなる朝めしは笑顔の中に初められたゞほの紅い紅葉がちら／＼と興をそへる。折から降りしきる雨で豫定の散策も出來す室内は色々な遊戯でにぎ合ふ。お湯の町伊香保は何んと云つてもチヤラムがある自然の美しさにはづんでゆく若い學友の言葉の中からも強い將來への暗示がもれてくる、たのしい意味のある散策だつた

俳句

吉岡獨歩選

秋冬雜　平町　孤村

鉢菊の色褪せにけり冬日南
コスモスや雨蕭條と倒れ咲く
落葉踏んで誰か來るらしかさこそと
竹籔に雀ちゞめく今朝の霜
越す人の唯默々と枯野哉
馬車過ぎて人絶ねて枯野暮れかゝる
夕月を踏めば音ある落葉哉
掃く跡へ／＼散り來る落葉哉
衣濯ぐ流れも消し秋日和
旅人の木蔭をさして時雨けり
山里や落葉に注ぐ雨の音
落葉掻き鎭守の森を見守りぬ
水の面に秋の光りや舟の影
山里や花火邵す秋祭り
落葉せる山ふところや黄昏るゝ

今日の吉凶

新暦十一月廿九日　舊暦十月廿九日

▲一白の人　そとに出でゝ辛勞すゝより内にあるが利得の日▲二黒の人　行きちりひ争いの生じ易き日普請旅行何れも凶▲三碧の人　辛抱甲斐現はるゝ日名弘め開店慶物皆吉▲四綠の人　諸事順調にすゝむたゞしそとにありしはうせ物を注意▲五黄の人　望み大にして實形の見とめ難き日萬注意▲六白の人　種をまきたければ幾日萬倍の收穫となるべし▲七赤の人　何事に吉なれども午後は凶はしりやすし注意▲八白の人　疑ひ深き時は好機を失することあり進取吉▲九紫の人　何事にも凶なれどもわかれやすき日にも凶常業をまもるが安全

講談　幕末奇傑　高山彦九郎　（8）

西洋々作　布施長春畫

佐吉一家（二）

叔父の劍持長藏も、間もなく訪ねて參りました、手傳ひ達も、お晝から來る讀經の僧への馳走や、夜宴の支度に忙しく、立ち働いてをりました。

しかも、大切の一家の主人である傳藏は、を登り食の近く、漸くに歸つて來ました。

「よく、精が出る喃」

腹に据えかねた所もあらしく、長藏は、皮肉に浴せかけました。

「今年は、さだめし、豐年ぢやらう」

「叔父上」

傳藏は、流石に耳痛く、話頭を轉せしめようとしました。

「彦九郎は、昨夜、いづこかに泊つたと見えまする。曉方近くにも歸つてはゐませんだ」

「兄上!」

彦九郎は、堪りかねて口をいれました。

「それは、あまりの仰せ。昨夜、常より遲く歸りました私、彦九郎が床に中より仰しやつたのは兄上ではございませぬか」

「默れッ!」

傳藏は、威猛高になつて叱咤しました。

「一旦、戻つたには戻つたか、それは、わしらの心に隙を與へよう爲、ほんの一さきもたぬにまた足音を忍んで出つたではないか」

「それは……」

それは、事實です、深夜に、師のもとから歸つて來たひこ九郎は、ほんの一刻二刻、まどろんだかと思ふ…すぐに父、墓參をする爲に、床を運ひ出たのです

……。

が、傳藏は、云ひ譯しよう隙も與へず云ひ罵りました。

「しかも、そちは、行く所にことかいて、甚作が女房に、夜遊ひに行つた。

「兄上!何を仰しやいます……」

ひこ九郎は、たう／＼たえられなくなつて立上をさ兄の前につめよりました。

「何を證據にそのようなことをいはれるのです、いつこのひこ九郎が夜遊ひしたと仰しやるのです。苟しくも聖賢の道を學ぶ程のひこ九郎、御言葉にもゐふことゝ、云はぬことゝがございますぞ!」

「ふゝん、廣言はあとにしろッ!」

しかし、傳藏は、その態度を改めようとはしませんでした。

「何を證據といふが、正しくこの目が見たのぢや」

「なにッ!」

「不義を終つて、女に送られ出る所を見たのぢや」

「無禮なッ!、もう一度云つて下されッ!」

ひこ九郎は思はす、拳をにぎりしめ、今にも飛びかゝりさうな氣勢を示しました。

「來るかッ!」

傳藏は、心持ち狼狽し乍ら、まと退りました。

「兄ゃ打つ氣かッ!」

「打ちはしませぬッ!」

ひこ九郎は、はつとして拳を落しました。

「唯、お言葉の信疑が伺ひたいのです!!」

「言葉の信疑!」

「さうです、私が、いつか義を働きましたッ」

「ふゝん!」

傳藏は、鼻の先で笑つて毒々しく云ひ放ちました。

「それほど、聞きたくば云つてやらう、相手は甚作の女房、おさせだ。今朝、それも遲く、大膽にも何か口約束しながら、送られて歸る所を、はつきりと、この目見たのぢや」

叔父の長藏も、祖母のた里も、固唾をのんでひこ九郎の答へ如何に、と、彼の面を見守りました。

勇躍飛躍映畫戰線に獨り燦たる勇姿こそ當館の陣容

近代世界的大流行のヂャズ樂團
サランイト・ジヤズバンド續演

二十八日ヨリ御好週間プログラム

◇ジャズ部員伴奏・獨唱
松竹大作流行小唄映畫
原作…葛見丈夫　監督…比志沼千定
佐渡情話　おけさ情緒
岩田祐吉　浪花友子　主演
佐渡へ／＼と草木もなびく
佐渡は居よいか、住みよいか
來いと云ふたとて行かりよか
佐渡へ佐渡は四十九里波の上
獨唱……東　京子孃

ジヤズ部員　演奏餘興數番

◇御好み再上映・名畫◇
美劍士　澤田清　中村英雄　櫻井京子　主演

連續劍史　落花劍光錄　全部上映
◇日活大作◇雜誌富士連載
初篇より終篇迄・全二十四卷
原作……三上於菟吉
監督……滿瀬英次郎

◇料金普通◇
平館　日活　松竹
來週上映　維新の京洛

共濟病院　各科專門
耳鼻咽喉科　醫學士　井上俊次郎
　醫學博士　渡部貞助
産婦人科　醫學博士　松枝茂
外科　醫學士　氏家憲介
　醫學博士　桂重次
内科　醫學博士　難波睦
　醫學博士　中西林藏
×光線　醫學博士　難波睦
　技師　工藤慶造
衛生試驗所　醫學博士　中西林藏
　技師　小熊英夫
藥局　藥劑師　吉本孝平
本院醫事法制囑託　法學士　岡　番
本院主管　賀澤忠治

一衛生試驗所
一病氣相談所
一救療所
（共濟病院内）
共濟病院は皆さんの病院でありますから御氣付のことは御注意を願へます

磐城共濟病院
看護婦見習募集（平町電話六四一番）

貸切自動車の御用命は
昭和タクシーへ
高級車で乘心地の好い
昭和タクシー
平驛前
電話は　三四三番
サシミ

内科、小兒科　市原卯太郎
外科一般、婦人科　市原陸郎
外科、梅毒、淋疾皮膚病　市原三三男
平町田町本通
市原醫院
（入院隨時）
電話一一四番

X光線科
外科專門
入院隨意（自炊の便あり）
平南町
上田外科醫院
電話一二九

新築落成
耳、鼻、咽喉科
氣管食道科（專門）
平町南町（舊診療所向）電一七〇番
大和田醫院
大和田郡司
自炊の便あり

レコードハ此のマーク!

HIS MASTER'S VOICE
TRADE MARK REGISTERED

肉聲のビクターレコード
販賣店　會田時計店
平町四丁目（電話三六三番）
店員募集

平町紺屋町
吉田眼科醫院

暖爐界之征服者
ネンシヨウストーブ
經濟的連續完全燃燒
消費節約
火防衛生
優美堅牢
簡便を欲せらるゝ御方は是非御試し下さい
御請求次第カタログ進呈
久　釜屋商店
電話九一三九番

醫藥學大家實驗證明せる
腎臟病新藥　ネオチフロン
急性及び慢性腎臟炎に服用して最も優秀なる効果顯著なり
價格　一圓五十錢、參圓、五圓
代理店　平町五丁目角
山野邊藥局
藥劑師　山野邊東次郎

宮内省御用達
ヒゲタ醬油
釀造元　銚子醬油株式會社
特約店　平町田町
廣瀬支店
電話五四番

平町紺屋町
藤沼醫院
電話五〇七番

平町田町
高久病院
電話五一三番

平町田町
高久病院
電話五一～三番
醫學士　高久忠
東大醫學部　赤羽清
醫學士　佐竹菊雄
内科、小兒科、
外科、花柳病科、
耳鼻咽喉科、
レントゲン科

稻束の流失は 管理の不注意
免租税などは出來ぬ 平税務署の解釋

石城郡に於ける各農家では收穫期に入つたので水稻の收穫豫想高の一割減に比して實際の收穫高は二割位に當つてゐるため今更の如く夏期中に於ける暴風雨の被害の甚大なのに驚いてゐたところが、二十五、二十六日と二日間續いた大豪雨のため田甫にたいた刈あげ稻が押流され之又極めて甚大な被害を受けたので農家では悲觀の絶頂に達してしまつたが減收と此の流失被害を合せると全部を通じて三割乃至四割位の收穫減となるものと豫想され小作米の納入に差しつかへ又自作農者は肥料代の支拂ひにも困るやうな仕末であり各農村では税務署に向つて免租願を提出する意響らしくも見いるも税務署當局の意見によれば水害による稻束の流失は天然による減收にあらずして稻束の收納管理上の不注意によるものであるから大局から見て免税にすべきものでないとの見解であるから免租運動は何等の動を奏し得ないものである

石城海濱の 暴風害 相當の損害額

小名濱測候所では廿六日朝の暴風雨に就き警報を發して各漁港に警戒せしめたので出漁中の漁船は何れも引返し避難したが小名濱港では大小漁船數十隻が激浪に翻弄され同町青年團消防組員等が危險を冒して救助に當り四倉漁港では避難中の漁船六隻が激浪の爲め衝突し何れも大破損害多額に達する見込みである

流失した稻束を 比例で分配
四割五分きり發見せぬ 平町の流れた稻

石城郡下に於ける去る二十六、七日の水害により稻束の流失に基く損害は相當の額に上り拾得稻束の分配方につき各町村農會とも頭を惱ましてゐるが平町の現狀につき聞くを主として南町長谷川瀬田甫で流失した稻束の申告數は才槌小路相澤淺次郎の百三十把を初め外一十一名、內郷村小島丹野龜治の六百把外五名の合計八百二十八名一萬一千六百二十把であるが實際拾得した稻束は二千七百三十把で申告による流失束數の約四割五分にすぎず分配方法につき二十七日午後五時より中町役場に農會、區長、火防組等會合協議の結果拾得束數の實際高を流失告數に按分比例して配當することとなり圓滿に解決した

列車延長願ひ 不許可 平は依然不便

石城郡町村長が先に磐越東線列車の時刻改正の際郡山驛を最終に發する小野新町どまりの列車を平驛まで若しそれが出來ない場合はせめて小川郷まで延長して福島、郡山方面との日返り往復を便ならしめてもらひたいと列車延長の陳情を福島運輸事務所を經由して鐵道大臣に陳情中であつたがこの程に至り江木鐵道大臣の名を以て町村長伏見支會長宛に交通その他の關係から延長はまかりならんとの通知に接したので地方民から少からず期待されてゐた同問題は結局畫餅に終つた

石城醤油組合 二十九日總會

石城郡醤油組合總會は二十九日午後三時から平税務署樓上に開催豫算並に決算その他諸事業等につき[illegible]く協議する

平税務署管内の 相續税二萬圓
農村の不況に起因し 去年と略々同額

平税務署では管内各町村の相續税を本月初めから調査してゐるが郡内磐崎村大字下湯長屋名望家大平正治氏の相續財産卅萬圓相續税見つもり約一萬三千圓を頭に百件相續財産七十萬圓税額見つもり四千五百餘圓總計百萬圓の相續財産に約二萬圓の相續税金が賦課され納期は來る十二月三十一日でこれを昨年の同期に比すれば相續財産並に税額は大差なきも今年は重に農村に多く不況續きで負債が多く多少減額するものと觀られてゐる

勿來校處分 殘り近く競賣

石城郡勿來町小學校舊校舍は昨秋競賣されしも財界の不況等に禍せられ買人なく當局も持て餘してゐたが養鷄組合發蠶稚蠶組合等に處分せし外に青年會館とし他は七百圓にて賣却し殘るはやうやく一棟となり廿五日の町會に於て同一棟の競賣することを決定すると共に同敷地の處分窪田町長通として三間半の道路を造り他は宅地及店舖とし近日中に競賣に附す筈で同町の惱みたる舊校舍及敷地は漸く解決される

四倉の漁港を 指定港の運動
町長一行が上京

四倉町では四倉漁港を農林省の指定漁港となす目的で將來これが修築を行ふため農林省から技師の派遣を得て約一ケ月間に亘つて測量調査をなしこの程終つたが右の測量によつて將來有望なので新妻町長、長谷川漁業組合長、上田、吉田兩町議の四名は二十六日上京農林省當局に指定漁港の促進陳情をなし二十七日歸町したが有望である當局の言質を得て來た

四倉軍人入營

四ツ倉町本町京園四郎君同町新町池田卯八君は朝鮮野砲二五隊に入營する事となり廿八日午前八時二十分出發した

平町木工組合に 入會勸誘
東北工藝組合で

平町に於ける木工業は最近著るしく進歩し有數の產地となつてゐるが今回仙臺市に創立された東北工藝協會では平町に對し木工業者の入會勸誘方を依賴して來たので伏見町長は二十七日指物建具商組合に對し入會を勸誘した

石城郡南の 牛馬商 組合創立總會

石城郡南部牛馬商組合は田口植田町長蛭田友治、星野太郎氏等の盡瘁により二十

反對に耳を藉さず 官行製炭に精進
濱三木炭を向ふに廻す 平。植田營林署

平、植田營林署に於ける官行製炭は成績良好にして本年度既に四十萬貫を製炭し賣行き素破らしく市場に歡迎されてゐるので此の機を逸せず濱三郡木炭組合の猛烈なる反對に耳を藉さず燒夫五百名の所に更らに二三百名を雇へ入れ益々販路を擴めんとして居る

讀者と記者
廢娼論 かわさき生

娼婦の制度は二重の奴隷生活である、第一は金の奴隷であり、第二の肉の奴隷である、私はこの國家的侮辱制度をやゝもすれば他事の如く考へてゐる不眞面目なる人の多數を知るのである、復興の帝都に遊廓の再興したるなど第一番に早かつたと云ふことをきいて誠に寒心の至りではないか、

私は公娼制度の撤廢を叫ぶは大体次の如き四つの悪い理由があるからである。

第一に人道上から見て[illegible]ある。現在の娼妓は事實上の人身賣買である、前借金でしばられた娼妓の生活は生地獄である、稼高の大部分は樓主に搾取される。

第二に風致上即ち學校で殊に女子に向つて汝の貞操は死を以て護るべしと敎へながら國家がその大切なる貞操を金錢で賣買を公許してゐるのは國民道德の觀念を惡化せしむる甚だしきものである。第三は衛生上から言つても花柳病を蔓延する、英國の有名なるバトラ夫人が二十五年の努力に依り公娼制度を英國から撤廢した結果梅毒患者は著しく減退したと云つてゐる。

第四は經濟上の問題である、彼等資本家の野獸的性慾に黄金を以て彼女等の貞操を蹂躙、賣買しやうとするものである、實に言語同斷痴氣の沙汰である、諸君國家が賣娼を公認するは罪惡の公認として道德の標準を低下し又は蹂躙する若し男子の性慾に奉仕するための犧牲として公娼な[illegible]ざるを得ない制度であるといふならば何故汝の姉妹を汝の妻を汝の娘を犧牲となしゐないのか、公娼を撤廢するならば一時私娼が殖えるであらう、而もそれは一時的であつて他の方法によつて之を徹底的に制すれば次第に影を潜めるであらうと思ふ

夫殺しのイクに 懲役三年を求刑
けふ平支部公判

双葉郡龍田村大字井出字立石松本イク(三三)が夫豊(四二)をあらぬ猜疑心から毆打し、憤慨の餘り去る九月三日の深夜熟睡中の夫に茄子漬使用せんとして作れる鹽水の熱湯を浴せかけ、それが因で夫は同月十日遂に死亡した事件に付いて今二十八日平支部に於て千葉裁判長武田檢事係り千葉辯護人立會の上公判開廷され傍聽人廷外に溢れた定刻千葉裁判長は型の如く事實審問あり被告は豫審廷の陳述を涙の中に認め三笠檢事は論告を懲役三ケ年を求刑し千葉辯護人は情狀酌量の上特に寬大なる執行猶豫を望むと熱辯し二時閉廷した言渡しは三十日午前十時

磐炭と日立の 圍碁戰 兩軍共に力戰

磐城炭礦と日立の圍碁戰は既々大接戰を演じ前二回とも磐炭の惜敗に終り濱崎主將以下腕を撫して雪辱の氣張つてゐるが來る十二月一日日立軍森島主將以下八名は遙々遠征し午前九時より磐炭內郷職員倶樂部に於て決戰を行ふ事となつたが多大の注目を惹いてゐる

平澤夫人長逝 磐城

銀行取締役平澤內記氏夫人チヨ子(四四)長々病氣加療中の處養療叶はず二十六日長逝したが三十日午後二時赤井村西小川自宅に棺葬儀執行の

性への好奇心
親御の心すべき要點

性敎育といふ問題は今迄可成り叫ばれて來たものですが、問題が問題だけに、とかく口にせられなかつたのです、しかも一般父兄其他が口にしない間に

性知識は益々兒童などの間に潛入して來て止まるところを知らないといふ工合です、これは芝居、映畫、小說などを少しでも噛ぢつた子供は大抵その本能的な氣持からこの性の知識を得てしまふのです、全く親が自分の子供の思はぬ早熟な言葉に却て赤くなつたりすることがあります。これは正に

如何なる關をもつてしても堰止められないものです、どうせこれを抑制されないものならば、いつそ、其方針の誤らない程度に、道德的指針を示す方がいゝといふが性敎育の起つた來由なのです、元來未だ十歳にも足らぬ少女でも、自分などの身體の起源や機能に關してゐる不思議な好奇心を持つてをるもので、この不思議な好奇心はやがて發情するに從つてその

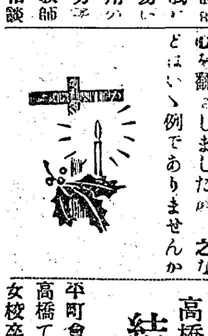
銳敏さを加へて參るもので、少女は殊に少年よりも速かであります、そして十五六歲になれば稍完全に近い肉體となるのです、さて、年頃から女として男と對抗し、やがて嫁入りする時迄がこの性敎育にとつても心要な時であります、この間には敎へなくとも女學校やその他同じ頃の者が寄り集まつてゐる間にいつか曲りなりにも友から友へと敎へられるものです、殊に新聞などで產兒制限など字句が出て來る時全く

好奇心でもつてその正體を知りたがります、少女は少年に比して羞恥心が強いものですからこの羞恥心も元來肉氣の女性が男性の支配と命令を恐れる心理的變動に起因してゐるものと見て差し支へありますまい、この肉氣はやがて僞善的な道德に墮ち易いものです、しかし性に對する思議な好奇心を滿足させようとするものです。こゝに於いて最も

緊密でしかも束縛のない性敎育が必要になつて來るのです、「處女が年々少なくなる」といふのはよくいはれることですが、一般文化の進み、刺戟が多くなり、しかもその敎育がなほざりになつてゐるといふことが原因してゐるのです、猥褻を嫌ふあまり健全な性敎育を理解せずに匿すのは無理もありません、その結果は推して知るべきものでせう、要するに性敎育を

誤解すれば少女の性的衝動を變態的ならしめ性敎育を忌避すれば肉體的發育完成後異性との接觸にとかく、あやまちを生じ易いものです、ですから信用のある敎師(少年ならば男子の敎師、少女ならば女敎師が理想的)が其親切な相談相手となるか、父母兄姉がそれに導き手になるかして極く眞面目な態度で

いゝ折を見て諄々說くべきだと思ひます、眞面目な性敎育を施されてゐたある少女がその許婚者から挑まれし「私の淸い處女の身體を何よりものお土產としてあなたにお嫁入りしますからその日迄お互に愼みませう」といつて男の心を翻へしましたが、之などはいゝ例でありませんか



比佐代議士 出馬準備演說

石城郡選出比佐代議士は來春の議會閉散を見越し出馬準備の爲め來る十二月初旬內務政務次官齋藤隆夫氏を招き江名町、上遠野村、平町に於て政談演說會並に天賜杯拜受の披露式を行ふ筈

高橋てる子孃 結髮優勝
全國美容大會で

平町會議員高橋龜松氏次女高橋てる子(二〇)孃は磐城高女校卒業後職業婦人の先驅者として立つべき雄々しき決心を定め上京高木高等美容學校を卒業し尚ほ他各種高級美容術の研究に精進し目下美容敎授を奉職してゐるが去る二十一日上野松坂屋に於て開かれた全國名流秋季美容大會に出場し二千餘名の競技に於て結髮の優等に入り名譽の優勝旗を授與されたも

平町區長會 けふ町役場で

平町區長會は二十八日午後一時より町役場に開き左の件につき協議した

一、水道の共用使用に關する件
一、火災豫防に關する件
一、職業紹介に關する件

植田の賊 犯人を嚴探中

石城郡植田町停車場前雜貨商小柳豊次郎方に二十四日午後十一時半頃賊忍び込みブドー酒一本を竊取更に近所の松田菓子店にも同樣生菓子及現金の盜難あり又うどん屋翁屋方にて酒五合を飲むで逃走したのを發見同一犯人らしく目下探查中

嬰子遺棄の 控訴判決
同情ある言葉

石城郡荷路夫村綠川きみゐ(三三)にかゝる嬰兒屍体遺棄事件の控訴公判は二十六日福島地方裁判所に遠藤裁判長から懲役四ヶ月三年間刑の執行猶豫の涙ある判決言渡しがあつた

平町人事

◇出生 道匠小路吉田嘉久氏二女キクイ
◇死亡 立町九十六金成敬吉氏姪フミ(二六) 紺屋町七石橋久一氏長男德三郎(一五)

◎獨乙フンケル會社製
畜音器針新荷着
◎一本の針デ五回モ使用ガ出來ル
◎高音低音ノ調節自由
◎値安ハ舶來品中デ最モ安イ勿驚
(二百本入五十錢)
△この最モ經濟的ナルアノ入針ヲ御薦メ致シマス
特約店 大谷時針病院 電話[illegible]九番

流行の最先端!!
本年流行の婦人ショール
可愛らしい子供服
平四 ツルヤ 電一四〇

夜間診療
內科 專門
皮膚病 專門
松村胃腸性病科醫院
(平南町電話一〇七番)

世界各國特許新形掛時計
文字三ツデ時間ヲ表示スル
一分間表示正確無比
ニユークロック、諸官衙病院學校商店向キ着荷致シマシタ、是非御買上ヲ願マス
貴金屬 時計 眼鏡 蓄音器
平町五丁目 金光堂時計店 電話七三六
時計畜音機修理大勉强

內科診療
消化器病科 呼吸器病科
小兒內科 一般內科
入院應需(自炊ノ便アリ)
平町鼠坂 渡邊內科醫院 電話一六一番